

第4期市民まちづくり活動基本計画の基本目標及び基本施策(案)修正ポイントについて

【前回提示した基本目標・基本施策(案)】

基本目標1 『多様な参加の促進』
誰もがまちづくり活動に参加しやすい環境づくり
基本施策1 社会全体でささえあいができる機運の醸成
基本施策2 生活スタイルや状況に応じた多様な参加機会の提供
基本施策3 若者・子どものまちづくり活動への参加促進

基本目標2 『地域コミュニティの活性化』	NEW
自発的かつ持続的な地域コミュニティ活動の推進	
基本施策1 町内会活性化に向けた支援	
基本施策2 地域コミュニティの課題解決に向けた支援	
基本施策3 地域コミュニティ施設の利便性の向上	

基本目標3 『運営体制強化』
市民まちづくり活動団体の運営体制の強化や活動に対する支援
基本施策1 総合的な活動支援を行う拠点施設の機能強化
基本施策2 市民まちづくり活動団体の活動の場の支援
基本施策3 市民まちづくり活動団体の組織力強化に資する人材の育成
基本施策4 市民まちづくり活動団体に必要な情報の支援

基本目標4 『寄付文化の浸透』	NEW
寄付文化の更なる醸成と活動資金調達に向けた支援	
基本施策1 寄付文化を醸成し、浸透させるための支援	
基本施策2 自主性・自立を促す効果的な助成の実施	
基本施策3 各種助成金制度の活用に向けた支援	

基本目標5 『多種多様な連携』
市民、事業者、市の連携・協働による新たな価値の創出
基本施策1 市民まちづくり活動団体の多様な連携に向けた支援
基本施策2 行政との連携・協働の促進
基本施策3 企業の社会貢献活動の促進

【前回事業検討部会の意見・提言】

全体の構成
・まちづくり活動は、担い手の存在が重要。基本目標1に「参加のデザイン」があって、基本目標4に「さぽーとほっと基金」のことが書かれているのが良い。
・基本目標4は、地域貢献があって、寄付文化の醸成という感じになると思っているので、いきなり寄付文化の浸透は、唐突な気がする。
・唐突感はあるが、「寄付文化の浸透」とある方がインパクトがあって良い。
【まとめ】5つの基本目標、16の基本施策という構成で進める

基本目標1
・基本施策3について、子どもたちに参加を強制してもいいのか。
・お祭りでステージに上がっても、子どもたちはまちづくりの認識がないのではないかと。大人の声掛け次第である。
・これまでは町内会でも、夏祭り、ラジオ体操など、大人から参加を押し付けてきたが、今は子どもたちの意見を聞こうとしている。
・主体性を出すために「参加」の文言を削除してはどうか。
【まとめ】「若者・子どものまちづくり活動の促進」に修正

基本目標2
・既存の組織だけではなく、新たな組織作りへの支援も含んでいるのか。
・地域コミュニティは町内会だけではなく、団体が出来上がる前の個人のみまとも支援対象となっておかしくはない。
【まとめ】事務局が提示した案で進める

基本目標3
・基本施策4は、単なる情報発信の支援ならば、勿体無い。
・検討内容にデジタル化のことが書かれているので、デジタル化という言葉があってもいい。
・デジタル化だけを指すものではない。
【まとめ】事務局で記載する文言を検討し、次回提示する

基本目標4
・「寄付文化の浸透」という表現はかなり具体的である。インパクトがあって良いと思う反面、もう少し抽象的でもいいのか。
・「寄付文化の浸透」という表現は、インパクトがあって良いと思う。
・基本施策1の「…浸透させるための支援」という表現は違和感がある。
・基本施策1は、市の行動目標のように感じる。
・「浸透させるための発信」ではどうか。
・環境整備という意味なら、「…浸透させるための支援」でも良いと思う。
【まとめ】事務局で記載する文言を検討し、次回提示する

基本目標5
・団体間同士だけではなく、行政と連携しているのが良い。行政の現場の意識を変える必要があるため、まず、行政の教育が必要である。
・全庁的に公民連携を進めるにあたり、一番重要なのは、窓口の存在。
・連携先となる関係機関の紹介にとどまらず、職員が向き合うことが重要。また、尋ねたことに加えて提案してもらえると良い。
・「企業の社会貢献活動」という表現は具体的が良いが、他の基本施策と記載の足並みを揃えた方が良いともいえる。
【まとめ】事務局で記載する文言を検討し、次回提示する

全体を通して
・共生社会に関する条例を作ると聞いているので、「共生社会」という言葉を「豊かで活力ある地域社会の発展のために」という目的とリンクさせて欲しい。
・地域づくりに関する学科が増えてきているので、大学と連携協定を結んでどうか。
【まとめ】事務局で記載する文言を検討し、次回提示する

【基本目標・基本施策の修正ポイント】

全体の構成
・全体の構成として、新たに2つの基本目標を設定し、5つの基本目標と16の基本施策という構成とする。

基本目標1
・基本施策3について、子どもたちが単に参加するだけにとどまらず、主体的に携わっていくということが伝わるよう、「若者・子どものまちづくり活動の促進」に記載を修正する。

基本目標2
・記載について修正なし。
・町内会を中核とするが、地域コミュニティの活性化については、個人や新たな活動も含めて支援する。

基本目標3
・基本施策4について、デジタル化だけを支援するものではないため、「デジタル化」の文言を追加することはせず、「情報共有・情報発信の強化」に記載を修正する。
・この修正に付随して、基本施策2及び基本施策3から、「市民活動団体の」の文言を削除し、記載の表現を揃える。

基本目標4
・寄付文化の社会全体の広がり具合について、「①醸成」→「②浸透」→「③定着」→「④確立」という言葉で表現することとした場合、現時点は、「①醸成」され、「②浸透」の段階に入ったところと認識し、寄付文化を浸透させる取組を強化していく必要がある。
・基本施策1について、「…浸透させるための支援」は、適切ではないため、「寄付文化を醸成・浸透させるための取組の強化」に修正する。

基本目標5
・基本施策3について、「企業の社会貢献活動の促進」とすると、CSRだけの狭いイメージがある。一方で、「企業のまちづくり活動の促進」とすると、広がって、焦点がぼやけてしまう恐れがある。そのため、「企業の地域貢献活動の促進」に修正する。

全体を通して
・「共生社会」という言葉を「豊かで活力ある地域社会の発展のために」という基本計画全体の目的とリンクさせるような記載を検討する。
・まちづくり活動は、ゴミ拾いなど、誰でも参加できるものだということが伝わるような記載を検討する。

【基本目標・基本施策(案)】

基本目標1 『多様な参加の促進』
誰もがまちづくり活動に参加しやすい環境づくり
基本施策1 社会全体でささえあいができる機運の醸成
基本施策2 生活スタイルや状況に応じた多様な参加機会の提供
基本施策3 若者・子どものまちづくり活動の促進

基本目標2 『地域コミュニティの活性化』	NEW
自発的かつ持続的な地域コミュニティ活動の推進	
基本施策1 町内会活性化に向けた支援	
基本施策2 地域コミュニティの課題解決に向けた支援	
基本施策3 地域コミュニティ施設の利便性の向上	

基本目標3 『運営体制強化』
市民まちづくり活動団体の運営体制の強化や活動に対する支援
基本施策1 総合的な活動支援を行う拠点施設の機能強化
基本施策2 活動の場の支援
基本施策3 組織力強化に資する人材の育成
基本施策4 情報共有・情報発信の強化

基本目標4 『寄付文化の浸透』	NEW
寄付文化の更なる醸成と活動資金調達に向けた支援	
基本施策1 寄付文化を醸成・浸透させる取組の強化	
基本施策2 自主性・自立を促す効果的な助成の実施	
基本施策3 各種助成金制度の活用に向けた支援	

基本目標5 『多種多様な連携』
市民、事業者、市の連携・協働による新たな価値の創出
基本施策1 市民まちづくり活動団体の多様な連携に向けた支援
基本施策2 行政との連携・協働の促進
基本施策3 企業の地域貢献活動の促進

基本目標1 『多様な参加の促進』 誰もがまちづくり活動に参加しやすい環境づくり			
<p>基本施策1 社会全体でささえあいができる機運の醸成</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンター運営管理費(情報発信、参加啓発) ・市民まちづくり活動促進費(まちさぼ) 	<p>基本施策2 生活スタイルや状況に応じた多様な参加機会の提供</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくり人材育成事業(活動体験) ・さっぽろ市民カレッジ(市民活動系講座) ・市民まちづくり活動促進費(さぼーとほっと基金) 	<p>基本施策3 若者・子どものまちづくり活動の促進</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンター運営管理費(次世代向けインターンシップ) ・次世代の活動の担い手育成事業 ・未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業(子どもまちづくり用手引書) 	
基本目標2 『地域コミュニティの活性化』 自発的かつ持続的な地域コミュニティ活動の推進			
<p>基本施策1 町内会活性化に向けた支援</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会活動総合支援事業 ・町内会におけるデジタル化促進支援事業 ・住民組織助成金 	<p>基本施策2 地域コミュニティの課題解決に向けた支援</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域マネジメント推進事業 ・未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業 	<p>基本施策3 地域コミュニティ施設の利便性の向上</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民集会施設建築費補助事業 ・小学校併設地域交流施設整備事業 	
基本目標3 『運営体制強化』 市民まちづくり活動団体の運営体制の強化や活動に対する支援			
<p>基本施策1 総合的な活動支援を行う拠点施設の機能強化</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンター運営管理費(拠点施設支援) 	<p>基本施策2 活動の場の支援</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポート推進費(市民活動プラザ星園) ・地域のための遊休スペース等活用支援事業費 	<p>基本施策3 組織力強化に資する人材の育成</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくり人材育成事業(ステップアップ講座) ・市民活動サポート推進費(認定NPOセミナー) 	<p>基本施策4 情報共有・情報発信の強化</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民まちづくり活動促進費(まちさぼ) ・市民活動サポートセンター運営管理費(情報発信)
基本目標4 『寄付文化の浸透』 寄付文化の更なる醸成と活動資金調達に向けた支援			
<p>基本施策1 寄付文化を醸成し・浸透させる取組の強化</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民まちづくり活動促進費(さぼーとほっと基金) ・市民活動サポートセンター運営管理費(情報発信、参加啓発) 	<p>基本施策2 自主性・自立を促す効果的な助成の実施</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民まちづくり活動促進費(さぼーとほっと基金) 	<p>基本施策3 各種助成金制度の活用に向けた支援</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンター運営管理費(情報発信、資金調達講座) ・地域福祉振興助成金 	
基本目標5 『多種多様な連携』 市民、事業者、市の連携、協働による新たな価値の創出			
<p>基本施策1 市民まちづくり活動団体の多様な連携に向けた支援</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決のためのネットワーク構築費 ・地域商店街支援費 ・市民活動サポートセンター運営管理費(団体間の連携交流) 	<p>基本施策2 行政との連携・協働の促進</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携推進事業 ・企業家等との集団広聴事業 ・市民活動サポートセンター運営管理費(運営協議会) 	<p>基本施策3 企業の地域貢献活動の促進</p> <p>【事業例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業による市民活動促進事業(さっぽろまちづくりパートナー協定・さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度) 	